

とうきょう すくわく

テーマ 音

テーマを設定する

普段触れる事のない楽器に触れ、自分で工夫して音を出して楽しむ

環境をデザインする

ウクレレ・木琴・パーラック・すず・トライアングル・ウッドストック
アコーディオンオルガン

探求活動を実践する

○活動内容

各クラスに出向き好きなように触ったり、音を鳴らしたり

◇子どもの様子

好きなように触っていいよと声を掛け、各クラスで好きなように音を鳴らしてみる。叩く、ひくなどで音が鳴ることを楽しんでた。沢山の楽器に触れることが出来るように楽器を用意したことで、取り合ったりせず楽しめていた。どの年齢においても慎重な子はお友だちの姿を見て真似る様子が見られた。

園名	もりのおがわ保育園
期間	全6回（10月2回・11月4回・ 12月1回）
実践者	岡山理絵子
対象年齢人数	1歳から5歳 20名程度

プログラム 活動報告書



振り返り・気づき

振り返り

言葉には出さないがどうしたらいいのか？、考えて挑戦する姿が多く見られた。乱雑な使い方をする子はいなかったので声掛けもほとんどなく、繰り返し遊ぶ姿が見られた。太鼓などの響きを体で感じる子がいるのではと予想をしていたが言葉にする子はいなかった。どのクラスも 20 分以上集中して楽しめていた。

反省・次回への課題

曲に合わせたら遊びが広がるかなとも考えたが、今回は好きに鳴らすとどめた。大音量であったが子ども達の中に音を嫌がる子はいなかった